

おうみネット

Ohmi Net

トピックス

NPO法人になるって
どういうこと?

法人化を目指す団体に聞いてみました!

おうみネット・コラム

「現代社会とNPO」第3回

スポットライト

赤目の里山を育てる会—三重県名張市

2007年守山の老後を考える会—守山市

ひこね国際交流会VOICE—彦根市

「みちくさ」—大津市

ネットワーク

伝言板 11月・12月情報

リレーエッセイ

Voice

NO.8

1998・11

淡海ネットワークセンター

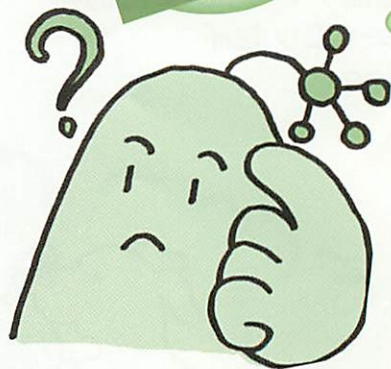
The Ohmi Network Center for Voluntary Organizations



NPO法人になろう

どうやっていいの？

法人化を目指す団体に聞いてみました！



▲ ネットちゃん

いよいよ12月から、市民活動団体が法人格を得られるようになるね。

そうよ。図1のように12の分野で活動を行う市民活動団体が、一定の要件をみたすと法人になれるのよ。

最近、センターにいろんな団体から「法人化のメリット、デメリットが

まだよくわかりませ

ん。」という声が寄せられてるよ。ボクもイマイチ勉強不足かなあ。



じゃあシーズのブックレットにそって、法人化への道のりを

4つのステップに分けて一緒に考えていきましょう。

特定非営利活動の12分野

(NPO法第2条別表)

- | | |
|-----------------------|--|
| 1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 | 7 地域安全活動 |
| 2 社会教育の推進を図る活動 | 8 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 |
| 3 まちづくりの推進を図る活動 | 9 国際協力の活動 |
| 4 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 | 10 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 |
| 5 環境の保全を図る活動 | 11 子どもの健全育成を図る活動 |
| 6 災害救援活動 | 12 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 |

図1

Step 1

1 団体内部で法人化の必要性があるかどうかを検討する

- 法人化のメリット・デメリットのチェック
- なにをするのかの再確認
- 法人化の必要性のチェック



県内で法人格取得を考えている「びわこフィルハーモニー」としみんふくし設立準備会にお話をうかがってみるね。

びわこフィルハーモニー協会

私たちは、魅力ある地域づくりを目指し、



県内で演奏会や音楽祭、移動鑑賞教室などを行っています。そのため会場や事務所を借りたり、高額の楽器の所有を団体として契約する必要があります。

そういった活動を行い、社会的信用を得ていくには、法人格は必要だと考えています。



さらに法人格があれば、海外での活動もしやすくなるし、団体として法的なルールをもって継続して活動できるわね。

私たちは、ホームサービスや24時間の保育所、宅配給食、ミニデイサービス、研修、教育など障害者や高齢者、子供たちはもちろん、地域に暮らすすべての人々にとって住みやすい

しみんふくし設立準備会

やさしい生活環境、まちづくりを進めるための活動、事業を行っています。

1988年から活動を行っています。法人化することで社



わ。だから、図2のように法人化が団体の目的を達成するために役立つかどうか考えることが大切ね。



意外と手間とお金がかかりそう。

それに周囲から評価を受けるためには情報公開をきちんとしなければなら

会的に認められ、信用を得ることができるとは思いません。しかし、法人としての厳しい評価や批判に耐えられる体質を私たちがもっているのか、少し心配です。システムづくりが大きな課題となると思っています。

図2

今一度考えてみましょう NPO 法人化チェック表

- 活動の目的が何かはっきりしているか
- 個人の責任の範囲をこえてやるべき意味はあるか
- 活動の具体的な成果は期待できるか
- 契約や所有などの法的な関係や信用の構築が必要となるか
- 活動に要する事務局に人を雇ったほうがいいのか
- 資産を管理する必要があるか
- 活動の持続性や、活動の代替りの可能性はあるか
- 法人の運営にコストや手間をかけることができるか
- 法人の立ち上げ資金を確保できるか
- 法人の収入見込みはあるか

このような項目をチェックし、本当に団体の活動にとって、NPO 法人化が役に立つかどうか話し合ってください。

※この記事の内容、図はCSブックレットシリーズNo.5「NPO 法人ハンドブック」(シーズ市民活動を支える制度をつくる会 発行)をもとに作成しました。この本についてはシーズ (tel 03 5522 7200 / fax 03 5522 72009) にお問い合わせ下さい。またシーズでは、NPO法に関する情報をホームページで提供しています。(URL: <http://c-s.vcom.or.jp/>)

淡海ネット・コラム

「現代社会とNPO」 ー第3回ー 長浜黒壁とパートナーシップ型地域運営

滋賀大学経済学部教授
(財)淡海文化振興財団運営会議座長 北村 裕明

長浜市の「黒壁」という企業体を中心としたまちづくりは、地方都市の衰退都市部再生の成功例として広く全国に知られるようになっていきました。その成功の理由は、黒壁銀行として地域住民に親しまれてきた歴史的建造物と、北国街道の町並みという貴重な地域資源を、すぐれた経営センスとガラスという素材の導入によって、現代に活かしたことにあるといえましょう。

同時に長浜黒壁は、地域住民や非営利組織がまちづくりの主体となり、行政がそれを支援するパートナーシップ型地域運営の展開にとっても重要な教訓を与えています。

確かに黒壁は、株式会社という組織形態をとっていますが、主要な役員は無給ですし、現在のところ株主に配当を支払っているわけではありません。活動を支えているのは、長浜のまちづくりに対する強い思いであり、地域資源の保全と活用というきわめて公共性の高い活動を行ってきたわけです。そうした公共性の故に、長浜市が30%の資本参加をし、役員を派遣しているのです。非営利性とは利害関係者に利益を配分しないことと定義するのが正しい理解ですので、株主に配当しない現状では黒壁は非営利的であるといえます。また非営利組織にとっての重要な価値である、自発性と自己決定性と非政府性を黒壁は十分に持っているといえます。

ではパートナーシップ型地域運営という視点から見た場合、長浜黒壁はどのようなことを私たちに語ってくれているのでしょうか。

第1は、黒壁銀行の保存の重要性を指摘しつつ、その活用は行政ではできないので市民に創意工夫を出してもらおうとした当時の長浜市行政側の見識であります。行政は保存買い取りのためのお金は出そう、しかしその活用を中心としたまちづくりは市民の側に任せようとした行政の態度は、パートナーシップ型地域運営の一つの重要な点です。

第2は、市民の側にまちづくりを主体的に担う力が育っており、すぐれた経営センスをまちづくりに持ち込んだことです。まちづくりに関する研究会やいくつかの活動が1970年代より続けられ、JCの会員や市役所の職員等その研究会の中で育った人材が黒壁を支えた人たちだったのです。したがって黒壁が成功した要因は、人づくりに成功したことです。

第3は、行政がまちづくりのマスタープランを提示し、それを市民に語り続けたことです。例えば、北国街道沿いのまちづくりのプランは、博物館都市構想の中にかなり詳細に示されており、黒壁はそのプランを参考にしつつ店舗展開をしたともいえます。

第4は、事業展開については、徹底した情報公開にとめたことです。黒壁が公共性になった活動であることを担保したのが、情報公開とアカウントビリティの確保であったといえます。

長浜黒壁は、まちづくりの新しい方向を指し示しているのです。

今、定款作りをしています。演奏活動を通して地域に貢献するために、議決権をもつ会員を楽団員だけでなく、支援者も含めようと考えています。

びわろフィルハーモニー協会



JUNOとJUNOの団体は、今どのステップなんだらう。

Step 2

2

団体の概要を決める (目的・事業計画)

- 目的をたてる、目標とプロジェクトを考える
- 収支計画を立てる (資金はどう作るのか)
- 支援者の広がり考える
- 誰を社員とするのか考える
- 理事会と総会の役割を考える、団体の名前・所在地を決める
- 所轄庁を選ぶ、設立前後のスケジュールを立てる

Step 3

3

法人の設立手続に入る

- 必要書類を作成する
- 所轄庁に認証の申請をする
- 認証を受け、登記する
- 所轄庁に登記の届出をする (図3)

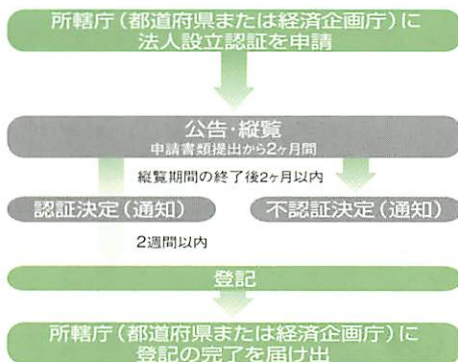


実際に設立の手続きは、ジュンぽんがどうの？

団体の事務所が県内だけにあ
る場合は滋賀県の県民生活課
に、2県以上の都道府県に事
務所がある場合は経済企画庁に必要書類
(定款、役員名簿、社員10人以上の名簿、
設立趣旨書、事業計画書、収支予算書な
ど)を添えて申請するのよ。11月12日(木)
に県民生活課が県立女性センターでNP
O法の説明会をするので、それに参加す
ればもっと詳しいことがわかるわ。

図3

法人設立手続の流れ



Step 4

4

法人の設立

- 設立を利用した支援者募集、各種の届を出す
- 設立をアピールする



実際に自分たちの団体を法人化しようと思ったら、ケースバイケースでいろんな問題点が出てくると思うんだけど…

淡海ネットワークセンターではその相談窓口を設けてるよ、県庁の県民生活課で相談できるわ。法人格をもつということはあくまでも目的を達成するための手段だから、法人格を持たないで社会的に意義のある活動をしていく団体もあるわね。
この法律を様々な営利を目的としない社会貢献活動を促進するための一つの仕組みとして考え、自分たちの活動を見詰め直す機会にしたらどうでしょうか。

エコリゾート化とナショナル トラスト運動で 地域の里山を 守り育てる

赤目の里山を育てる会(三重県名張市)



●自然に手を加えるのを一切拒否するのではなく、環境と調和した環境保全型リゾートとして開発、地域の発展にも役立てよう。そんな方法で地域の里山を守っているのが「赤目の里山を育てる会」です。きっかけは90年の初めに持ち上がったゴルフ場計画。地元医療機関で働いていた伊井野雄二さんらが中心となり、反対運動に立ち上がりました。しかし、地権者40名のうち30名が開発に賛成。「反対のための反対」ではゴルフ場ができてしまう、何かよい対案をと「エコリゾート計画」を提案しました。

これは「赤目四十八滝」北西部に広がる雑木林「赤目の森」一帯を環境保全型保養施設であるペンション型別荘地「エコリゾート赤目の森」として開発するもので、92年に開業、延べ20kmの里道、水路、トンボ池、観察小屋などを整備して自然観察会や四季折々のイベントなども開催しています。

ゴルフ場計画は頓挫したものの、その後「産廃場」計



画が何度も持ち上がり、受け身の運動のままで赤目の里山は守れないのではと危惧。96年に「ナショナル・トラスト運動(自然や歴史的建物を市民の基金や寄付で買い取り保全していく運動)」を活動の中心にした「赤目の里山を育てる会」を発足させました。

エコリゾート赤目の森を活動拠点に、市、団体、企業からの助成金を受けながら、自然に親しみながら里山の保全を実現しています。

赤目の里山を育てる会

〒518-0762 三重県名張市上三谷268-1 伊井野雄二
TEL (0595) 64-0051 FAX (0595) 63-4314
URL <http://www.e-net.or.jp/user/ecoakame/>



▲事務局長の伊井野さん



◀ VOICE日本語スピーチ大会「彦根からのメッセージ」の様

●外国で地域の人達とこれあうことがこんなにうれしいなんて。それに日本のことをもっと知ってもらいたい。小澤祥子さんがフランスに留学した時のこんな気持ちで「ひこね国際交流会VOICE」を生み出しました。9年前、6人で会はスタート。当時アメリカミネソタ州州立大学連合日本センターが彦根にできたこともあり、留学生のお手伝いから始まった活動は、今や会員数も100人を超え、留学生や日本で就労している外国人のたちも参加しています。

現在の活動は、今年で8回目を迎える日本語スピーチ大会(11月15日、ひこね市文化プラザ)がメインイベントで、日本語教室、市広報の英訳やポルトガル語訳、クッキング、太極拳、コーラス、絵本の会、子育て交流会などをグループごとに運営。また阪神大震災後に外国人就・留学支援のバザーやチャリティコンサートをするなどその時々々のタイムリリーな活動もしています。

また、「VOICE」は場であり、そこからどんな活動が生まれてくるかは、そこに集まる人達によっているんです(代表、小沢さん)ピラミッド型ではなく、各グループのゆるやかなネットワークを形成し、彦根に住む外国人にとって本場に必要なのは何かと考えるがら続けてきた活動が会を発展させてきました。そんな国際交流が地球規模で広がればと思います。

ひこね国際交流会VOICE事務局

〒522-0064 彦根市本町2-1-23
丹下照子方 TEL&FAX (0749) 23-5517



(聞き手・編集ボランティア 大山純子)

※VOICEで活動される方をゲストに招いて国際交流についてのサロンを開きませんか? 詳しくはセンターまで。



境・福祉・ちづくり... 内外でキラキラ元気に動されている方々にポットライトをあて、の活動を紹介します。

広がっています。

草の根国際交流

彦根国際交流会VOICE(彦根市)

いつか必ず行く道… 明るく楽しく 考えましよう!!

「2007年守山の老後を
考える会(守山市)」

◀メンバーの登さん

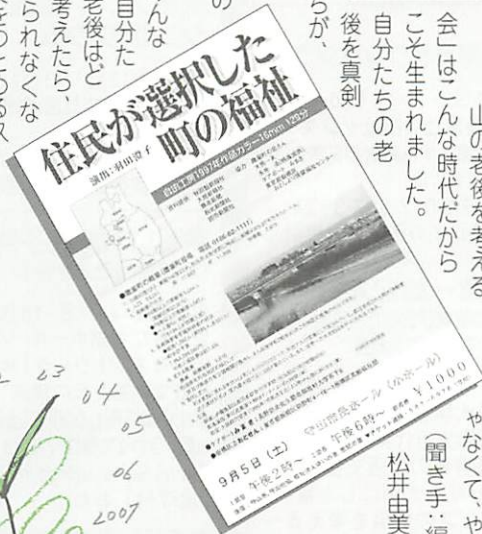


▲代表の久田さん

●老後なんて自分には関係ないと思
っていませんか?
高齢化の波は確実
にやってきました。
「2007年守
山の老後を考える
会」はこんな時代だから
こそ生まれました。
自分たちの老
後を真剣

に考える人たちが、
10年後を見据
えて一九九七
年に設立したの
です。

「いずれ、みんな
行く道です。自分た
ちの理想的な老後はど
んなものかを考えたら、
じっとしていられなくな
りました」代表をつとめる久
田君江さんは、老人介護など長く福祉に関
わり、ずっとお年寄りと接してきただけに



「自分の老後」
を早くから意識し
たそうです。同じ思いの仲間と「受身では
いけない、早く行動を起こさないと間に合
わない」と活動を始めました。月1回の勉
強会や市民へのアンケート調査のほか、
9月にはマスコミでも話題になった「住
民が選んだ町の福祉」というドキュメン
タリー映画の自主上映も実施しました。

「老後を実感できる人はまだまだ少な
いですね。まず市民の意識を変えないと。
市民が声を出して行動することが行政を
動かし、まちをかえていくのです
から」と久田さん。会員は約30名。
話題の介護保険の勉強にも熱心で、
今後は市民への啓発として講師を
招いて福祉講座を開く予定です。
「みんなが元気で安心して老後を通
らせるように、なって欲しい」
やなくて、やるつもりです。」
(聞き手:編集ボランティア
松井由美子)

2007年守山の老後を考える会
〒524-0012 守山市播磨田町1503-14
代表 久田君江 TEL (077) 583-0008



毎月1回発行の機関誌「Mail みちくさ」▶



●この数

年間に不登校児に対す
る社会認識は大きく変
わりました。これと
は別に、不登校児自
身の悩みや、家族の心配
は相変わらず深刻であることに変わり
ありません。

「みちくさ」親の会…子どもの集ま
りは、発足して7年を迎えました。学
校に行かない子とその親が「お互い
にどのように支え合うか」「考え語り合
い、影響し合う」ことを目的にしてい
ます。「みちくさ」は会員制ではありません。
だから会則もなし。但し、人が
大切にされる事を信条としています。
毎月の会合には、親を中心に、教師、

▼みちくさ企画室 代表の山田さん

「一方、「みちくさ」子どもの集ま
りでは、子供たちが「琵琶湖を歩
いて一周してみよう」と企画し、11日
間かけて様々な体験をしました。
事務局を発足時から
担当している山田武
史氏自身も、高校生
の時、不登校児でし
た。当時はモヤモヤ
した状態。今になっ
てみると、自分らしさ
を探した貴重な体験」と
言います。

同会では企画室を設け、親
や子供の生きた体験を中心に、
毎月1回機関誌を発行してい
ます。手記からは、人生を真
正面から観る姿勢が伝わって
きます。子供や若者達のメッ
セージは、私たちが受け流し
てきた社会のゆがみを改めて
考えさせられました。

(聞き手:編集ボランティア
池田陽子)

学校に行かない子とともに歩む集い「みちくさ」

〒520-0027 大津市錦織3丁目12番5号 みちくさ企画室代表 山田武史
平日昼 TEL (077) 574-0824 土・日・祝日/平日夜 TEL (077) 524-4160

自分らしいまま、 生きて、いいよね!!

人間と人間の間を基本的な事から考える
学校に行かない子とともに歩む集い「みちくさ」



弦の調べと トランペットの響き

日時●11/7 (土)
開場18:30 開演19:00
場所●甲西町立図書館
出演●京都市交響楽団メンバー
お問い合わせ先●0748-72-5550
甲西町立図書館

第6回ながはま子ども演劇祭 「いぶき山のやさぶろう」

日時●11/7 (土)・8 (日)
①14:30~16:00 ②18:30~20:00
場所●長浜市民会館大ホール
内容●湖北地方に伝わる民話を題材とした創作劇
参加費●高校生以上 700円
小・中学生 300円
お問い合わせ先●0749-62-3095
ながはま子ども演劇祭実行委員会事務局 (長浜市民会館内)

しみんふくし チャリティーバザー開催!!

日時●11/8 (日) 10:00~14:00
場所●しみんふくしファミリーサポートセンター野洲
お問い合わせ先●077-586-2588
しみんふくし設立準備会

第8回「夢根からのメッセージ」 VOICE日本語スピーチ大会

日時●11/15 (日) 13:00~16:00
場所●ひこね市文化プラザ
メッセホール
※託児サービス有
お問い合わせ先●0749-23-5517
VOICE日本語スピーチ大会
実行委員会事務局

'98びわ湖シネマフェスタ

日時●11/20 (金)~29 (日)
9:30~12:00
場所●大津市生涯学習センター他
内容●LAコンフィデンシャル他15本
入場料●前売1,000円 当日1,300円
お問い合わせ先●077-534-6403
大津シネマクラブ内

「地球交響曲 ガイアシンフォニー」 上映会

日時●11/23 (月) ①14:00~16:10
②17:00~19:10
場所●草津アマカホール
参加費●1,000円
お問い合わせ先●077-571-2250
アイネットワーク/黄瀬

第2回マジックの祭典

日時●11/28 (土) 13:30~15:30
場所●コミュニティホール
(草津商工会議所)
お問い合わせ先●077-563-4462
草津マジッククラブ/寺尾幹男

桂都丸の落語を聞く会

日時●11/28 (土) 19:00~21:30
場所●たかしまアイランド
交流館びれっじ
参加費●2,000円 (お茶菓子付)
お問い合わせ先●0740-36-1266 (同上)
※びれっじ3号館「おうど ろうず」
Open!

中国民族歌舞団甲賀町公演

日時●11/29 (日)
開場17:00 開演17:30
場所●甲賀町農村環境改善センター
参加費●一般3,000円 高校生以下1,500円
お問い合わせ先●0748-88-4100
甲賀町国際交流音楽会実行委員会
※22日~29日甲賀駅前中国展

一緒に考えませんか?

市民参加の介護保険公開連続講座

日時●①11/2 (月) 19:00~21:00
②11/11 (水) 19:00~21:00
③11/25 (水) 19:00~21:00
④12/9 (水) 19:00~21:00
内容●①「大津市における介護保険の取組みについて」②「当事者・市民・行政~介護の社会化と介護保険」
③「私が動いて“まち”を変える」④「介護保険制度における医療の役割」
場所●大津市ふれあいプラザ 5階
参加費●各回300円
お問い合わせ先●077-524-9970
滋賀県地方自治研究センター/今井

人権を考える県民フォーラム ~人権が尊重され、人が輝く「滋賀」をめざして~

日時●11/3 (火・祝) 13:00~16:00
場所●ひこね燦げれす
内容●活動報告、作品展、講演など
お問い合わせ先●077-528-3414
滋賀県企画県民部県民生活課

「知事と語る」~女と男半分ずつで~

日時●11/7 (土) 13:30~15:30
内容●知事と4人のスピーカーとのトーク
場所●県立女性センター 視聴覚室
お問い合わせ先●0748-37-3751
女性も議会へバックアップスクール
滋賀実行委員会

ボランティア公開講座

日時●11/7 (土) 10:00~15:00
場所●県立長寿社会福祉センター
内容●第1部「福祉ボランティアを考える」講師 石田易司氏 (桃山学院大学教授)
第2部「NPO法入門」講師 山岡義典氏 (日本NPOセンター 常任理事・事務局長)
お問い合わせ先●077-567-3924
滋賀県社会福祉協議会・ボランティアセンター/平

第1回たねやエコロジーセミナー グリーン購入と賢い消費者

日時●11/8 (日) 13:30~15:00
場所●彦根本町 たねや 美濃の舎
内容●淡海から発信する循環型ネットワーク社会の提案
講師●北川憲司氏
お問い合わせ先●0749-24-5551
彦根本町 たねや 美濃の舎

難病(炎症性腸疾患)の 医療講演会

日時●11/8 (日) 13:20~16:40
場所●草津市立サンサンホール
内容●「潰瘍性大腸炎とクローン病の内科治療」講師 勝又伴栄氏 (北里大学助教授)
お問い合わせ先●077-533-2716
滋賀IBD友の会会長/川辺博司

市民参加の介護保険連続講座

日時●①11/9 (月) ②11/16 (月)
③12/7 (月) 19:00~21:00
場所●福祉パーク館研修室
内容●①「北欧福祉事業」②「地球で老いたい」③「わがまちの介護保険」
お問い合わせ先●0748-77-5580/溝口

第13回 琵琶湖長寿科学シンポジウム

日時●11/10 (火)・11 (水) 9:30~16:30
場所●県立長寿社会福祉センター
内容●地域で暮らす高齢者の日常生活をサポートするには
お問い合わせ先●077-567-3939
(財)滋賀県レイカディア振興財団

第2回 糸賀一雄記念賞 障害者とその家族が安心できる福祉社会 をめざして/記念賞交流会

日時●11/14 (土) 13:00~17:00
場所●龍谷大学瀬田学舎
滋賀県立近代美術館
内容●「障害者の生活支援」
~一人ひとりを大切にしたい権利保障・サービスの提供を考える~
お問い合わせ先●0748-77-0357
糸賀一雄記念フォーラム
実行委員会事務局

日本尊厳死協会関西支部主催 講演「死を考えて生きること」

日時●11/20 (金) 13:00~16:00
場所●アヤハレイクサイドホテル
講師●カール・ベッカー氏
(京都大学教授)
お問い合わせ先●077-522-6897
茜トークサークル事務局/木下

近い国々との国際交流を 考えてみませんか

日時●11/23 (月・祝)・12/12 (土)
13:30~16:00
場所●県立女性センター 視聴覚室
参加費●1,000円
お問い合わせ先●0749-52-5111
中国の近・現代史を学ぶ会/廣幡

川端誠氏講演会

日時●11/26 (木) 10:30~12:00
場所●県立図書館会議室
内容●「絵本を楽しくよみましょう」
参加費●会員300円 一般500円
お問い合わせ先●077-582-4986
県子ども文庫連絡会/石田

アトピー情報交換広場 “あとびっと市民フォーラム”in大津

日時●12/6 (日) 13:30~15:30
場所●スカイプラザ浜大津7F
内容●「アトピーのための“治る食卓”そしてそれを見守るそれぞれのボランティア」
参加費●500円

「アトピーのための食改善 実践料理教室」開催

日時●12/13 (日) 14:00~16:00
場所●大津市ふれあいプラザ内
参加費●1,000円 (先着30名)
お問い合わせ先●077-578-8730
E-mail:ATOPIT@ao1.com
あとびっと事務局

淡海サロン「思春期の心」

日時●12/5 (土) 14:00~
場所●安曇川町世代交流センター
講師●山本昌輝 (大谷大学助教授)
お問い合わせ先●0740-32-1387
未知の会

東南アジア猛禽類 シンポジウム

日時●12/12 (土)・13 (日) 9:00~18:00
場所●滋賀県立琵琶湖博物館
参加料●10,000円
お問い合わせ先●077-587-2610
ARRC実行委員会事務局

美しい地球を子供たちに (地球循環セミナー)

日時●12/14 (月) 18:30~21:00
場所●びわ湖ホール (小ホール)
内容●ネットワーク「地球村」
代表高木善之氏の講演
参加料●前売1,000円 当日1,500円
お問い合わせ先●077-523-1938
E-mail:Selesta@mb.infoweb.ne.jp
「地球村」おつ

参加してみませんか?

O・F・Aフリーマーケット あなたもお店を開きませんか? あの人のお店に来ませんか?

日時・場所●
11/3 (火・祝) 粟東町立野洲川運動公園
11/8 (日) ららぽーと守山
10:00~15:00 (雨天時中止)
出店料●個人1,000円・団体3,000円
お問い合わせ先●080-386-0503/九里

タウンウォッチング開催!

内容●みんなでまちに出かけ、いろんな発見を得よう。参加者や企画運営方法を学びたい方募集中!
日時●11/23 (日)、28 (土)、29 (日)
のうち11/23・29日の開催を計画
場所●守山市、彦根市周辺
参加料●500円 (実費)
お問い合わせ先●077-586-1137
ワークショップひろば・しが事務局/児島

つくりました!!

みんなで大津まちなか まちづくり

内容●まちづくりワークショップの報告書 (38ページ)
価格●一冊300円
希望者●080-192-8797 阿部まで

助成案内

トヨタ財団 市民活動助成

公募期間●10/1~11/30まで (必着)
助成の対象●実施しようとする計画の対象分野や形式は問いませんが、テーマの主旨に鑑み、そのプロセスや成果が、その後の新たな動きにつながる可能性の高い、問題提起型・政策提言型の内容を特に重視
助成金●1件当たり200万円程度 (原則)
助成期間●1999年4月1日より1年間
お問い合わせ●03-3344-1701
(財)トヨタ財団 市民活動助成係

淡海ネットワーク

リレーエッセイ④



県人歴30年、
まだまだ未熟ものです

松井由美子(守山市)

某企業で、顧客向け季刊紙の編集をしています。いつも地元「滋賀」にこだわった紙面作りを心がけていますが、先日、取材先で知った「こびる」(いわゆる「おやつ」を表す近江の古い言葉ですが)を紙面で紹介したところ、湖北に住む女性から「懐かしい言葉です。昔よくこびるに「ふなやき」を食べました」というお便りをいただきました。ハテ?「ふなやき」って何? 米原町出身の知人は「ホットケーキみたいなもの」と言うのですが、ハテ?何でそれが「ふなやき」って言う?大阪生まれの私、小学生の頃から湖国に住んで30年過ぎたのに、まだまだ知らないことがいっぱいあります。「ふなやき」の由来をご存知の方、どうぞ一報を...



草津市
家永理津子さん
お楽しみに!!

次は栗東町の治田地区にある学童保育所「かけっこクラブ」で専任指導員として活躍されている家永理津子さんを紹介します。



ご意見やご感想、市民活動について思うことなど、どんどんセンターへお寄せください。

Voice

こんな活動をしています。ご協力をお願いします。

人と動物とのふれあい運動に参加しませんか
(パンパニオンアニマル・パートナーシッププログラム(CAPP))
社団法人日本動物病院福祉協会が行っているボランティア活動に、今飼っ

ご意見やご感想、市民活動について思うことなど、どんどんセンターへお寄せください。

興味のある方この指とまれ!!
シュタイナー教育について
ネットワーキング天気村
自分で深く考え、自分でものこ事を決定し、行動に移せる...
成人した時に、そんな「自由」を子どもたちが獲得できるようにめざされた教育が、シュタイナー教育です。
お互いに教え合い、学び合いながら、本当にシュタイナーを理解する人がふえていき、シュタイナーの思想を通して子どもたちを見られるようになってきたらいいと思います。
シュタイナーを知りたくなった人、シュタイナー教育に魅せられた人、人そんな輪をつくりませんか。
〇七七(五六四)七八六八 山田 貴子

仲間を募集しています。
千里綿那古
少しでも力になれたらと、南米ペルーの孤児院を支援する運動、ペルーへ足踏みミシンを送る運動をしています。そのために足踏みミシンの回収と修理、アルミ缶の月一回の回収を求めています。一緒に活動する仲間を求めています。ミシンの修理をできる方。車の免許をお持ちの方。アルミ缶を集めていただける方。スベ

仲間を募集しています。
千里綿那古
少しでも力になれたらと、南米ペルーの孤児院を支援する運動、ペルーへ足踏みミシンを送る運動をしています。そのために足踏みミシンの回収と修理、アルミ缶の月一回の回収を求めています。一緒に活動する仲間を求めています。ミシンの修理をできる方。車の免許をお持ちの方。アルミ缶を集めていただける方。スベ

ている動物と一緒にあなたも参加してみませんか。
よくしつけられた好ましい性格の、清潔で健康な動物(犬、猫、ウサギ、小鳥など)を連れて、いろいろな施設(各種老人ホーム、児童福祉施設、精神障害者施設、身体障害者施設、療養所、病院、教育施設など)を訪問し、人と動物とのふれあいの機会を持つボランティア活動です。皆さんの連絡お待ちしています。
〇七四八(二五二四六二) 樋口 一



マザーカウンセリング協会
地域社会においては「カウンセラー」として、家庭においては「母親(父親)としての役割をはたすことのできる調和のとれた「真のカウンセラー」としての人格形成と地域社会の貢献を目指し、カウンセラーの勉強会やカウンセラーの養成、講演会などをしています。最近、「心の教育」の取組みとして、保育園や学校等でカウンセラー勉強会や講演会を取り入れるところが増えていきます。
〇七四九(二七) 〇三三三 比佐野

「真のカウンセラー」を目指してがんばっています。
マザーカウンセリング協会
地域社会においては「カウンセラー」として、家庭においては「母親(父親)としての役割をはたすことのできる調和のとれた「真のカウンセラー」としての人格形成と地域社会の貢献を目指し、カウンセラーの勉強会やカウンセラーの養成、講演会などをしています。最近、「心の教育」の取組みとして、保育園や学校等でカウンセラー勉強会や講演会を取り入れるところが増えていきます。
〇七四九(二七) 〇三三三 比佐野

伝言板

1月~2月の伝言板
情報募集中

11月→12月

日時・場所・問い合わせ先等を明記の上、FAXまたは郵送でセンターまでお寄せください。(12月10日締切です)

一緒に楽しみませんか?

晩秋の赤坂山自然観察登山会&星空観察会

星空観察会
日時●11/7(土) 20:00~
集合場所●マキノ観光栗園駐車場

赤坂山自然観察登山会

日時●11/8(日) 9:00~
集合場所●マキノ高原管理事務所前広場
コース●マキノ高原→赤坂山→マキノ高原

お問い合わせ先●0740-27-1385
マキノ自然観察倶楽部/谷口

三島池自然観察会

第5回 水鳥観察会
日時●11/23(月・祝) 9:00~16:00
場所●三島池→片野鴨池(石川県加賀市)

第6回 ホタル幼虫 どうしてですか

日時●12/12(土) 9:00~12:00
場所●三島池ビジターセンター
指導●鴨と螢グループ
お問い合わせ先●0749-55-0804
滋賀県野鳥の会/口分田

炭、木酢液と国際協力

日時●11/28(土) 13:30~
場所●ぎやらりー 柚の道(大津市)
内容●インドネシア・チャコールトレーニングを通じて国際炭焼協会の活動を紹介します
お問い合わせ先●077-599-2524
ぎやらりー 柚の道

滋賀天文の集い'98

日時●11/8(日) 10:00~17:00
場所●ダイニク・アストロパーク天究館(多賀町多賀)
内容●星を愛する人たちが集まって星について話し合う
参加費●300円
お問い合わせ先●0749-48-1820(同上)

疎水見学第3弾 箱根用水見学と富士箱根の旅

日時●11/13(金)・14(土) 1泊2日
場所●箱根湯本温泉他
内容●琵琶湖疎水の「大先輩」を訪ねて
参加費●45,000円
お問い合わせ先●077-521-6520
びわこ疎水とさざなみの道の会事務局

滋賀県子ども文庫連絡協議会例会 クリスマスを先取りしよう!!

日時●11/16(月)
①10:15~12:00
②13:00~15:00
場所●守山市立図書館視聴覚室
内容●①手づくり講習会
②クリスマスの絵本読み聞かせ他
参加費●会員無料 一般300円
お問い合わせ先●077-583-9457
滋賀県子ども文庫連絡会/真弓

こんなことしま〜す!

「村上康成の原画展」

日時●11/1(日) 12:00~19:00
11/3(火) 16:00~19:00

「Kiss Me Santa展III」

日時●12/5(土)~12/25(金)
火~土 16:00~19:00
日 12:00~19:00
※月曜は定休日
内容●国内外で活躍中の絵本作家・アーティストにクリスマスの絵を提供していただき展示。オークション形式での販売も可能。
場所●Open Space れがーと
お問い合わせ先●0748-75-7740
甲賀郡障害者生活支援センター Open Space れがーと

第22回 美術文化 滋賀作家展

日時●11/6(金)~11/11(水)
場所●長浜文化芸術会館
内容●春の美術文化本展・秋の中部美術文化展で出品された会員の優秀作品を展示
お問い合わせ先●0749-65-2340
美術文化協会滋賀支部

晩秋の山野草展

日時●11/7(土)・8(日) 10:00~16:00
場所●近江富士花緑公園内「里の家」
お問い合わせ先●0748-86-4562
滋賀県山野草会事務局/谷

日中交流会

日時●11/21(土) 13:00~17:00
内容●昼食をしながら歓談
会費●留学生 無料
/一般 2,000円(昼食代)(留学生は交通費の実費を支給)
場所●大津市ふれあいプラザ5F
お問い合わせ先●030-872-0858
滋賀日中友好会事務局/小栗

滋賀・三重NPO交流会

～「赤目の森」での新たな出会い～

赤目の森で三重県のNPOと交流を深め、活動の視野を広げませんか？
広域的なNPOのネットワークをつくりませんか？
福井・滋賀・三重市民活動フォーラム'98の開催にあわせ、滋賀県と三重県のNPO交流会を開催します。赤目の里山散策、交流会、地酒・特産品を持ち寄っての夜なべ談義など盛りだくさんの予定です。興味がある方、ネットワークを広げたいと思われる方、ぜひご参加下さい。

- 開催日 **11月21日(土)～22日(日)**
(終了後、福井・滋賀・三重市民活動フォーラムに参加します。)
- 開催場所 **エコリゾート赤目の森**
三重県名張市上三谷268-1
TEL 0595-64-0051
- 参加資格 **福井・滋賀・三重市民活動フォーラム参加者**
- 募集人員 **先着20名**
- 参加費 **14,000円** (交通費、宿泊費、懇談会費、食費)
- 交通手段 **滋賀県庁からマイクロバスで移動**
- お問い合わせ・お申し込み **淡海ネットワークセンターまで**

参加募集中!!
ぜひご参加下さい。

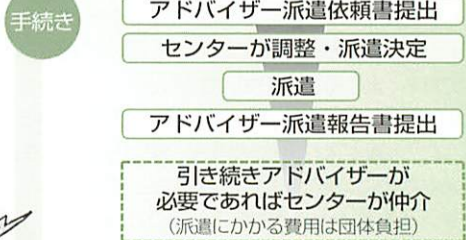


福井・滋賀・三重市民活動フォーラム'98

開催日 ● 11月22日(日)
開催場所 ● 三重県四日市市立中部中学校
お問い合わせ ● 福井・滋賀・三重市民活動フォーラム実行委員会事務局
TEL 077-528-3410 FAX 077-528-4840

NPO活動アドバイザー派遣制度のご案内
市民活動の悩みにおこたえします。

- 対象 市民活動を行っている団体またはこれから活動を始めようとするグループ。
- 分野 主としてボランティア等の市民活動に関するもの。
- 経費 1団体あたり最初の1回に限り、アドバイザーの謝金および交通費をセンターが負担。



お問い合わせ ● 淡海ネットワークセンター/阿部

1998年度版「淡海NPOデータファイル」発行

県内の市民活動グループ602団体を市町村別に分け、団体・グループ名と代表者、連絡先、設立目的、活動内容などを掲載しています。地域や分野を越えたグループ間の情報交換やネットワークづくりなど、幅広い活用を願っています。公立図書館や市町村、各福祉協議会、県事務所の情報コーナーで閲覧できます。なお未掲載の団体やグループの皆さんには'99年度版への掲載にご協力をお願いします。

淡海ネットワークサロンのお知らせ

お問い合わせは、淡海ネットワークセンターまで

町家を活かした地域の活性化について

日時 ● 11/7(土) PM 2:00～4:00
場所 ● びれっじ2号館(高島町)
ゲスト ● 片岡太郎さん(びれっじ2号館委員長)
参加料 ● 200円

不登校について考えませんか

日時 ● 11/10(火) PM 1:00～
場所 ● 北野コミュニティセンター(野洲町)
ゲスト ● 沢ゆり子さん(みちくさ彦根)
参加料 ● 200円

障害を持つ人と共に生活するには

日時 ● 12/5(土) PM 2:00～4:00
場所 ● OPENSACE れがーと(甲西町)
ゲスト ● 牛谷正人さん(甲賀郡障害者生活支援センター「OPEN SPACE れがーと」所長)
参加料 ● 200円

GENKI情報の発信について

日時 ● 11月中旬
場所 ● 大津地域
ゲスト ● びいめ〜る(只今、計画中です)

編集後記 淡海ネットワークサロンへご参加下さい。

今回の特集は、12月からNPO条例が施行されるため、編集ボランティアの方々と相談し、テーマを変更しました。「広報紙、ミニコミ誌づくり」については、また改めて特集したいと思います。9月から淡海ネットワークサロンが始まりました。少人数でゲストをまじえて楽しくおしゃべり…そんな気楽な集まりです。e-mail、携帯電話など、今は実際に会わないでも簡単にコミュニケーションできますが、こうして実際

に顔をあわせたコミュニケーションは、その時ならではの刺激や人の交流を直に感じることができます。訪問編をあと2回、テーマ編をあと3回行いますので、テーマに「!」ときたら、ぜひぜひご参加下さい。また伝言板で紹介しているイベントに参加した感想や、伝言板に載せて欲しい情報などもあわせてお寄せ下さい。次号の特集は新春座談会を予定しています。お楽しみに。

前号訂正のお詫び

おうみネットNO.7、6ページの「和朗の会の連絡先0748-93-3328」は「0748-43-3328」の間違いでした。ご迷惑おかけしました。

淡海ネットワークセンター

(財) 淡海文化振興財団 / 〒520-0806 大津市打出浜14-15

TEL 077-524-8440 FAX 077-524-8442
http://www.biwa.or.jp/~ohmi-net/
E-mail ohmi-net@mx.biwa.or.jp

右記の日時にご利用いただけます。

月曜日と祝日の翌日を除く毎日(12/29～1/3を除く)
火～金曜日/9:00～19:00 土・日曜日、祝日/9:00～17:00

